

科目区分	統合分野	授業科目	在宅看護方法論Ⅰ
講師名	沼田千喜子・本間智美	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 前期～後期
目的:	在宅看護における看護の基礎と、基本技術を学習する		
目標:	1) 療養者の日常生活を「生活行動」として総合的に援助を見極めていくことの必要性がわかる 2) 在宅で求められる看護技術の特徴と具体的援助方法がわかる 3) 在宅で実施する医療技術と看護の実際がわかる		
回	時間	講義内容	
1 ～ 12 沼田	2	在宅で看護展開するにあたって 在宅で求められる技術の応用	活動制限のアセスメントと生活行為への支援 呼吸機能について
	2	在宅で求められる技術の応用	食生活・嚥下について
	2		排泄について
	2		移動・移乗について
	2		清潔について
	2		認知機能のアセスメント法と援助技術
	2		褥瘡
	2	在宅医療技術	尿道留置カテーテル
	2		ストーマ(人工肛門・人工膀胱)
	2		経管栄養
	2		在宅中心静脈栄養法
	2		在宅における終末期看護 外来がん治療・疼痛緩和
13 14 本間	2		非侵襲的陽圧換気療法・在宅酸素療法
	2		在宅人工呼吸療法と排痰法
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法	講義		
評価方法	単位認定試験		
テキスト	医学書院：系看看護学講座 統合分野 在宅看護論		
備考			